

クロスハンガー

(社) 仮設工業会認定品
取付ピース不要鉄骨用つりわく



特長

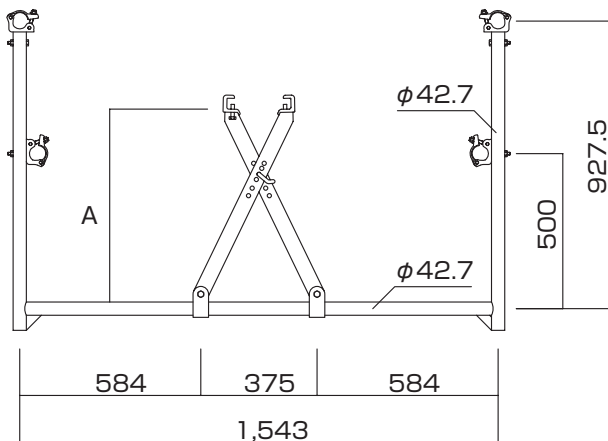
1. 鉄骨フランジをつかむ形式のため、取付け用ピースを溶接する必要がありません。
2. 鉄骨フランジ幅に合わせてクリップを締めるだけで調節が完了します。

許容積載荷重

等分布荷重の場合、片側1.96kN (200kgf) 以内

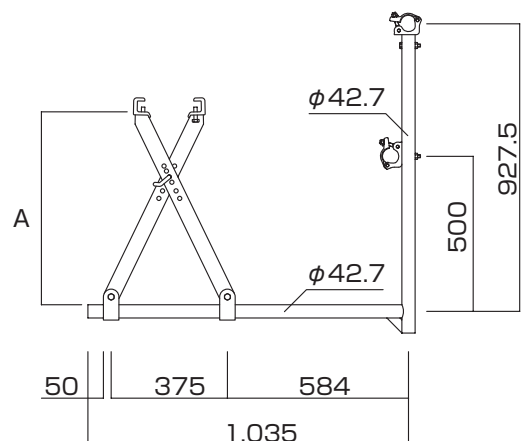


◆MX-300型 (500型)



[質量/18.5kg]

◆MC-300型 (片持ちタイプ)



[質量/13.2kg]

◆適合フランジと作業床高さ

●MX-300型、MC-300型 (mm)

フランジの厚さ	4~32					
フランジ幅 (許容差±5mm以内)	125	150	175	200	250	300
作業床高さ (A寸法)	646	642	636	631	617	604

●MX-500型 (mm)

フランジの厚さ	10~42				
フランジ幅 (許容差±5mm以内)	300	350	400	450	500
作業床高さ (A寸法)	695	680	670	655	630

クロスハンガー

(社) 仮設工業会認定品
取付ピース不要鉄骨用つりわく



◆使用方法

1. サスペンダーを交差させ、鉄骨梁のフランジにつかみ金具をかけます。(2図参照)
2. フランジ幅に合ったサスペンダーの穴にクリップを差し込みロックします。(1図参照)
3. 割付した位置でつかみ金具のボルトを締めます。(2図参照)
4. 足場板、手摺パイプ等を取り付け、鉄骨梁を吊り込みます。

◆鉄骨梁のフランジと端部

クロスハンガーの解体を容易にするため36mm以上必要です。

⚠️ 注意事項

1. 割付のスパンは、1,800mm (1829mm) 以下で使用してください。
2. サスペンダーの穴は左右同一部分を使用し、クリップのロックは確実にしてください。
3. つかみ金具ボルトは、3.43kN・cm (350kg・cm) 程度のトルクで締め付けてください。
4. 返却の際はサスペンダーを交差させクリップでロックしてください。

